

事務事業名 林業一般事務事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：452

施策：	05	農林業の振興	財務コード	01050201-01-00
基本事業：	06	森林の保全	担当部	環境経済部
基本事業の 成果指標	適正に管理されている人工林の割合		担当課	農政課
			担当係	農林土木担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	~		新規・継続	継続	会計区分			実施計画	
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
筑紫野市内の森林			民有林については、定期的に巡視を行い森林所有者に対し適切な保育保護管理等の助言・指導を行う。市有林については、下草刈・間伐等の整備を実施する。  平成30年度実績 ・森林管理巡視業務委託 年間巡視回数 23回 ・市有林保育管理委託 地拵え0.42ha 下草刈20.10ha 林道敷草刈1.44ha 侵入竹除伐1.29ha						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
森林の保全・涵養の充実を図る。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標
整備面積		ha	23	23	29	29			
5. コスト									
事業費		計	千円	9,475	9,320	9,818	10,488		
		国	千円	0		0	0		
		県	千円	342	372	372	397		
		地方債	千円	0		0	0		
		その他 一般	千円	5,000 4,133	5,000 3,948	5,000 4,446	5,000 5,091		
正職員人工数		人工	0.6	0.4	0.4	0.4			
正職員人件費		千円	4,798	3,236	3,226	3,194			
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	14,273	12,556	13,044	13,682			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている  どちらかといえばあがっている  あがっていない（停滞・低下）		民有林については定期的に巡視を行い、市有林については下草刈・間伐等の整備を実施した。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし						
成果向上余地	なし								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望） 筑紫野市内の森林（民有林・市有林）の保全を図るため。									
備考・特記事項 or 進行管理欄 山神キャンプ場の運営の廃止に伴い、筑紫野市生活環境保全林内施設の管理運営に関する条例を廃止した。（平成28年4月1日施行）									